

BIO Mimetics

バイオミメティクス・市民セミナー

室崎 喬之 (旭川医科大学 医学部 化学教室 助教)

「人間とフジツボ」

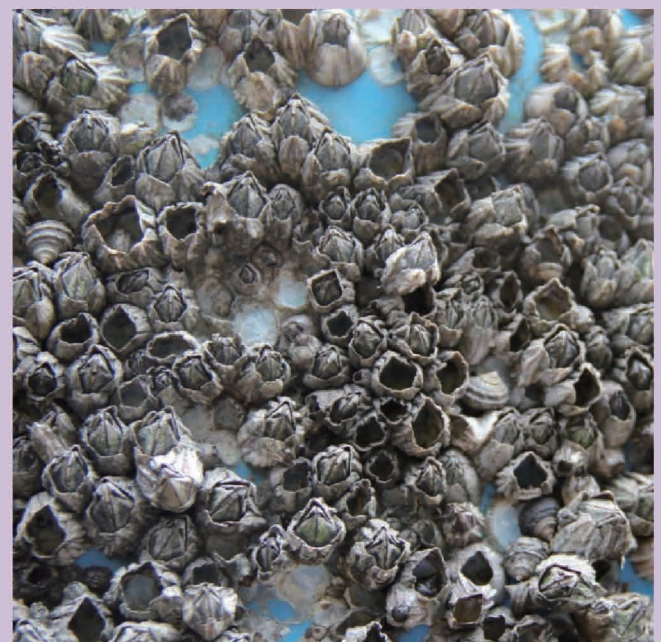
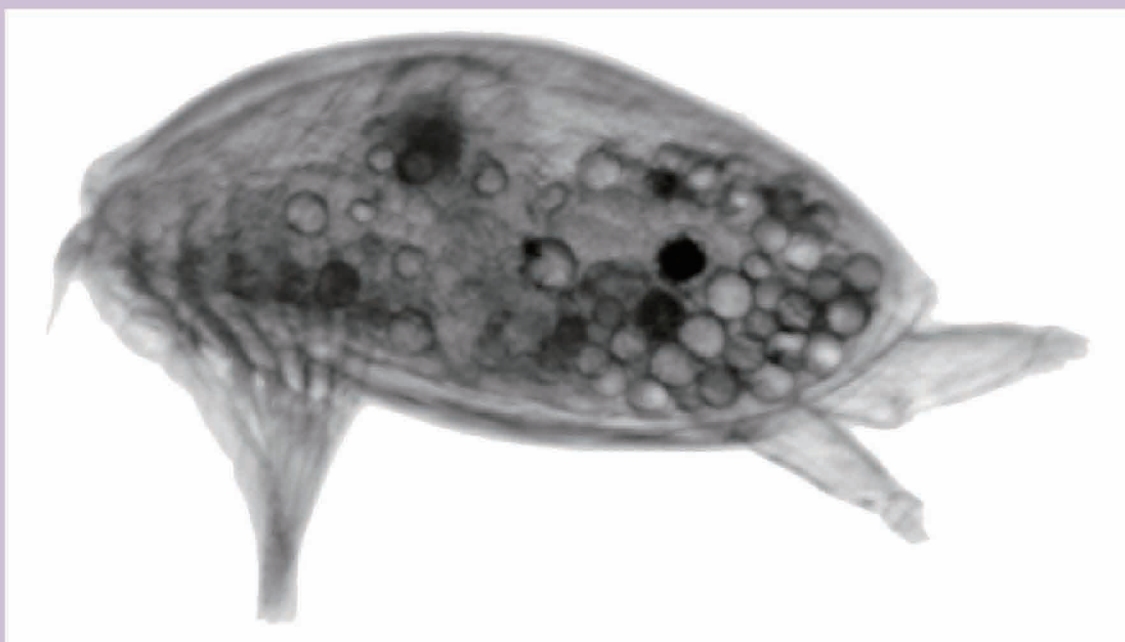
2016年1月11日 (月)

会場：北海道大学学術交流会館 / 第3会議室
札幌市北区北8条西5丁目

時間：午後1時30分から 午後3時30分



フジツボに代表される海洋付着生物は自然界では岩場などに固着して生活しています。しかし船舶や漁網などの人工物にも付着することから、人間が海に進出した時より付着生物との戦いは続いてきました。これまではフジツボなどの付着生物に対し高い殺生作用を示す有機スズ化合物が使用されてきましたが、強い内分泌かく乱作用があることがわかり使用できなくなりました。その為、近年では海藻やサメなどの表面に生物が付着しないことにヒントを得て、その表面構造デザインを利用した環境負荷が低い付着防止の技術が研究され始めています。一方でフジツボには人間との関わりにおいて汚損生物以外の側面もあります。大型のフジツボは食用になり、最近では養殖の研究もされ始めました。また水中で強い接着力を示すことから、フジツボが持つ接着剤を研究することで夢の水中接着剤が作れるのではと期待されています。本セミナーでは、このような人間とフジツボの関わりを様々な角度から見てお話したいと思います。



主催：北海道大学総合博物館
共催：科学研究費 新学術領域「生物規範工学」
協賛：高分子学会北海道支部
千歳科学技術大学バイオミメティクス研究センター

北海道大学総合博物館
060-0810 札幌市北区北10条西8丁目
問合せ先：TEL. 011-706-2658 FAX. 011-706-4029
E-mail: museum-jimu@museum.hokudai.ac.jp